

令和 4 年度事業計画

(期日：令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

令和 4 年 2 月 25 日

公益財団法人日本レスリング協会

令和 4 年度事業計画

「方針」

公益財団法人日本レスリング協会は、『日本におけるレスリング競技の統括団体として、レスリング競技を発達させることにより、国民の体力向上とスポーツ精神の涵養に資することを目的とする(定款第3条)』と定款に定めている。創設 100 周年となる 2032 年に向け、日本レスリング界の伝統と輝かしい栄冠を継承し、更なる躍進を遂げ、定款に定めている目的を達成するために、以下の目標を設定し各事業を行う。

「目標」

1. 2024 年パリオリンピックにおいて、6 個の金メダル獲得を目指す。
2. 2022 年杭州アジア大会において、4 個の金メダルを含む全階級でのメダル獲得を目指す。
3. 2022 年シニア世界選手権大会において、金メダルの獲得を目指す。
4. 次世代選手（2028 年ロサンゼルス、2032 年ブリスベン）の育成・発掘・強化システムを構築する。
5. 中長期計画を策定・公表・実行し、団体運営組織の基盤強化を図る。

1. 選手の育成・強化を図る事業

- (1) 国際大会選手団派遣（スタイルの記載が無い場合は 3 スタイル派遣）

【シニア】

- ①杭州アジア大会／9 月 21 日～9 月 24 日／中国・杭州
- ②2022 年シニア世界選手権大会／9 月 10 日～9 月 18 日／セルビア・ベオグラード
- ③2022 年シニアアジア選手権大会／4 月 19 日～4 月 24 日／ウズベキスタン・ウランバートル／
- ④2023 年シニアアジア選手権大会／3 月日～4 月 2 日／未確定
- ⑤ワールドカップ／11 月 5 日～11 月 6 日／アルバイジャン・バクー／GR
- ⑥ワールドカップ／12 月 10 日～10 月 11 日／米国・アイオア／FS,WW
- ⑦ピトラシンスキー国際大会／7 月 21 日～7 月 24 日／ポーランド・ワルシャワ／GR
- ⑧ヤリギン国際会／未確定／ロシア・クラスノヤルスク／FS,WW
- ⑨クリッパンレディーオープン／2023 年 2 月予定／スウェーデン・クリッパン／WW

【U23】

- ①U23 世界選手権大会／10月17日～10月23日／スペイン・ポンテペドラ

【U20】

- ①U20 世界選手権大会／8月15日～8月21日／ブルガリア・ソフィア
②U20 アジア選手権大会／7月2日～7月10日／バーレーン・マナマ

【U17】

- ①U17 世界選手権大会／7月25日～7月31日／イタリア・ローマ
②U17 アジア選手権大会／6月19日～6月26日／サウジアラビア・リヤドル

【U15】

- ①U15 アジア選手権大会／7月2日～7月10日／バーレーン・マナマ／FS,WW

【傘下連盟】

- ①デーブシュルツ国際大会／1月予定／米国・コロラドスプリングス／全日本学連
②ペトコシラコフ&イワン・イリエフ国際大会／2月予定／ブルガリア・ソフィア／西
日本学連
③ベテランズ世界選手権大会／10月4日～10月9日／ブルガリア・ソフィア／
マスターズ連盟
④シニア世界グラップリング選手権大会／未確定／未確定／格闘競技
⑤シニア世界パンクラチオン選手権大会／未確定／未確定／格闘競技
⑥シニア世界クラッシュ選手権大会／11月7日～11月12日／インド／格闘競技
⑦アジア・オセアニアビーチクラッシュ選手権大会／12月24日～12月25日／
イラン・キシアイスランド／格闘競技

(2) 国内強化合宿

【シニア】

- ①全日本合宿／通年／味の素 NTC、他／3スタイル

【傘下連盟】

- ①全日本学生連盟強化合宿／2月予定／味の素 NTC／全日本学連
②全国女子中学生強化合宿／8月17日～8月20日／未確定／中学生連盟
③全国男子中学生強化合宿／8月22日～8月25日／アダストリア水戸アリーナ／
中学生連盟

(3) 海外強化合宿

【シニア】

①ポーランド合宿／7月17日～8月2日／ポーランド／GR

②ロシア合宿／2月16日～3月4日／ロシア／GR

【傘下連盟】

①日韓中学交流合宿／8月25日～8月30日／韓国・釜山／中学生連盟

(4) 交流合宿

【傘下連盟】

①日米高校交流大会・練習／1月予定／米国内2地区／高体連

②日韓高校交歓競技会・練習／未確定／韓国・ソウル／高体連

③日韓高校交歓競技会・練習／未確定／日本国内／高体連

(5) 研修合宿

【U20】

①ナショナルトレーニングシステム中央研修会／2月9日～2月12日／味の素 NTC／FS,GR

【U17】

①ナショナルトレーニングシステム中央研修会（全国高校女子合宿）／12月予定／味の素 NTC／WW

②ナショナルトレーニングシステムブロック研修会／12月予定／全国6ブロック／FS,GR

【U13】

①ナショナルトレーニングシステム中央研修会（エリートキャンプ）／9月予定／未確定／FS,WW

②ナショナルトレーニングシステムブロック研修会（ブロックキャンプ）／未確定／全国5ブロック／FS,WW

【傘下連盟】

①東日本学生連盟研修合宿／2月予定／味の素 NTC／東日本学連

②西日本学生連盟研修合宿／3月予定／場所未確定／西日本学連

③スプリングキャンプ／3月予定／場所未確定／少年少女連盟

(6) JOC コーチ設置事業の実施

選手強化事業等を計画的かつ持続的に行うコーチやスタッフ等を設置し、国際競技力の向上を図る^{※1}。

- ①ハイパフォーマンスディレクター
赤石光生（強化本部長・強化委員会委員長）
- ②ナショナルヘッドコーチ
吉村祥子（強化委員会副委員長）
- ③ナショナルチームコーチ A
笹本睦（強化委員会 GR ヘッドコーチ）
前田翔吾（強化委員会 FS コーチ）
江藤正基（JOC エリートアカデミーコーチ）
有延大輝（強化委員会活動サポート、味の素 NTC 業務）
- ④ナショナルチームコーチ B
馬淵賢司（強化委員会 U20 ヘッドコーチ）
森下浩（強化委員会 U17 ヘッドコーチ）
小幡邦彦（強化委員会 FS ヘッドコーチ兼 U15 ヘッドコーチ）
菅芳松（JOC エリートアカデミー監督）
- ⑤ナショナルチームスタッフ／情報・科学スタッフ
小池邦徳（UWW 審判委員会委員）

(7) JOC スポーツ指導者海外研修事業の実施

若手指導者をスポーツ指導者海外研修員として海外に派遣し、レスリングの競技水準の向上に関する具体的な方法等について研修する共に、海外の選手強化対策、指導者養成の実態等について調査・研究に当たり、将来のスポーツ界を担う指導者を育成する^{※1}。

- ①湯元進一（自衛隊体育学校）／ロシア／2021年8月末～2023年8月末

(8) UWW 総会等への派遣

UWW 総会等に理事候補者等を派遣すると共に、UWW や各国の情報収集及び関係構築を図る。

- ①谷岡郁子副会長／2022年 UWW 理事前立候補

(9) UWW 主催コーチクリニックへの派遣

UWW 主催コーチクリニックへ関係者を派遣すると共に、各国指導者からの情報収集及び関係構築を図る。

開催詳細未定

(10) 帯同審判の派遣

国際大会選手団派遣に帯同し審判員の技術向上を図ると共に、各国審判員からの情報収集及び関係構築を図る。

上記『1 選手の育成・強化を図る事業 (1) 国際大会選手団派遣に際し、1 名～2 名の帯同審判を派遣する。

(11) JOC 国際審判養成プログラム事業の実施

UWW が主催する国際審判昇級試験に審判員を派遣し、日本人国際審判員を増やすことにより、国際競技大会における日本の影響力を高め、日本代表選手の競技環境の向上を図る^{*1}。

①UWW 国際審判員昇級試験

ベテランズ世界選手権大会／10月4日～10月9日／ブルガリア・ソフィア

(12) JOC エリートアカデミー事業の実施

将来オリンピックをはじめとする国際競技大会で活躍できる選手を恒常的に育成するために、JOC との連携により、ジュニア期におけるアスリートの発育・発達に合わせ、トップアスリートとして必要な「競技力」「知的能力」「生活力」の向上を目的とする^{*}。令和4年度は、以下の人員及び外部協力者で事業を進める。

選手

- ①ガレダギ敬一／帝京高校 2 年／東京都・イランレスリングクラブ
- ②菅野煌大／帝京高校 2 年／埼玉県・ドン・キホーテ出身
- ③高根澤虎白／帝京高校 1 年／茨城県・水戸レスリングスポーツ少年団
- ④吉田アリヤ／帝京高校 1 年／千葉県・市川コシティレスリングクラブ
- ⑤内田楓夏／帝京高校 1 年／京都府・舞鶴レスリングクラブ
- ⑥吉川華奈／北区立稲付中学校 3 年／奈良県・生駒レスリングクラブ
- ⑦田中結／北区立稲付中学校 1 年／東京都・レッスルウイン

スタッフ

- ①藤沢信雄／チーフマネージャー
- ②菅芳松／マネージャー
- ③江藤正基／コーチングスタッフ
- ④吉村祥子／コーチングスタッフ

(13) JSC 選手・指導者研さん活動／能力育成教育

優秀な選手及びその指導者等が行う競技技術等の向上や将来に向けて、職業や實際生活に必要な知識や能力を身に付ける研さん活動を行うことにより、選手及びその指導者等の能力育成を図ることを目的とし、選手又は選手であった者が将来に向けて、職業や實際生活に必要な知識や能力を育成するために受ける学校教育を支援する^{*1}。

(14) JOC 国際人養成アカデミー

国際スポーツ組織との関係強化並びに人材育成の一環として、組織、人等における「国際力」の強化を見据え、将来日本レスリング協会等を代表し、国際スポーツ組織等の政策決定過程に関与できる人材、国際的な折衝において活躍できる人材、あるいは国際連携に貢献できる人材の育成を目的とする^{*1}。

☆3月31日必要書類提出〆切り☆

(15) JOC ナショナルコーチアカデミー

各競技種目のトップコーチ・スタッフが、「コーチング」「マネジメント」「コミュニケーション」等のカリキュラムやケースメソッドを通して経験や知見を交換し合える環境をつくることにより、オリンピックをはじめとする国際総合競技大会に派遣するコーチ・スタッフの更なる資質向上を図る^{*1}。

☆4月4日必要書類提出〆切り☆

(16) JSC ハイパフォーマンス・サポート事業

国際大会でメダルが獲得できるよう、スポーツ医・科学、情報分野等からの高度なサポートを提供する体制を構築し、スポーツ庁が定めるターゲットスポーツのアスリートに対して、多方面からの支援を実施する^{*2}。

令和3年度、レスリング競技はターゲットスポーツとして認定されていたため、トレーナー2名、栄養1名がレスリング専任として活動した。

また、その他の分野においても、優先的にサポートを受けた。
令和4年度以降パリオリンピックに向け、継続してサポート受けられるよう調整を進める。

2. レスリングの普及・発展のための事業

(1) 大会の開催

ア. 日本レスリング協会主催大会

- ①天皇杯全日本レスリング選手権大会／12月22日～12月25日／東京都・駒沢体育館
- ②明治杯全日本選抜レスリング選手権大会／6月16日～6月19日／東京都・駒沢体育館
- ③国民体育大会レスリング競技／10月2日～10月5日／栃木県・足利市民体育館
- ④内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権大会／11月19日～20日／大阪府・金岡公園体育館
- ⑤JOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会／4月23日～4月24日／神奈川県・横浜武道館
- ⑥全国高校生グレコローマンスタイル選手権大会／8月17日～8月19日／大阪府・金岡公園体育館
- ⑦風間杯全国高等学校選抜レスリング大会／3月27日～3月29日／新潟県・新潟市総合スポーツセンター
- ⑧沼尻杯全国中学生レスリング選手権大会／6月11日～6月12日／茨城県・アダストリア水戸アリーナ
- ⑨ドン・キホーテ杯ビーチレスリング茨城大／8月予定／茨城県・大洗海岸
- ⑩ドン・キホーテ杯ビーチレスリング沖縄大会／10月予定／沖縄県・ ??? ?
- ⑪JOC杯ジュニアクイーンズカップ／4月9日～4月10日／東京都・駒沢体育館
- ⑫全国少年少女レスリング選手権大会／7月29日～7月31日／東京都・代々木第1体育館

イ. 傘下連盟主催大会

- ①西日本学生春季リーグ戦／5月14日～5月15日／大阪府・金岡公園体育館
- ②東日本学生リーグ戦／5月18日～5月20日／東京都・駒沢体育館
- ③西日本学生新人戦／6月25日～6月26日／大阪府・金岡公園体育館
- ④東日本学生春季新人戦／6月29日～7月1日／東京都・駒沢体育館
- ⑤東日本学生春季選手権大会／6月29日～7月1日／東京都・駒沢体育館
- ⑥全日本社会人選手権大会／7月1日～7月2日／埼玉県・富士見市民総合体育館

- ⑦インターハイ・レスリング競技／8月1日～8月4日／高知県・県民体育館
- ⑧全日本学生選手権大会／8月15日～8月18日／東京都・駒沢体育館
- ⑨全日本大学グレコローマスタイル選手権大会／10月19日～10月20日／東京都・駒沢体育館
- ⑩全日本女子オープン選手権大会／10月15日～10月16日／静岡県・焼津市総合体育館
- ⑪西日本学生選手権大会／10月14日～10月16日／大阪府・J:COM 末広体育館
- ⑫全国社会人オープン選手権大会／10月28日～10月30日／埼玉県・富士見市民総合体育館
- ⑬東日本学生秋季選手権大会／11月28日～11月20日／東京都・駒沢体育館
- ⑭西日本学生秋季リーグ戦／12月10日～12月11日／大阪府・金岡公園体育館
- ⑮全日本マスターズ選手権大会／1月21日～1月22日／東京都・青少年オリンピックセンター
- ⑯全国少年少女選抜選手権大会／1月28日～1月29日／東京都・加賀スポーツセンター
- ⑰U-13 オープントーナメント／2月25日～2月26日／東京都・加賀スポーツセンター

(2) 指導者の養成

指導者講習会の開催

日本スポーツ協会や都道府県体育・スポーツ協会等と連携し、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者の育成を目的とし、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンターの考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる指導者の育成を目指す^{*3}。

- | | |
|--------------------|--|
| ①コーチ 1（オンライン&集合形式） | 第 1 回：令和 4 年 9 月 17－19 日
第 2 回：令和 5 年 1 月 7－9 日 |
| ②コーチ 3（オンライン&集合形式） | 第 1 回：令和 4 年 9 月 17－19 日
第 2 回：令和 5 年 1 月 7－9 日 |
| ③西地区指導員講習会（集合形式） | 令和 5 年 2 月下旬～3 月上旬 |

(3) 情報の発信

現在運用している日本レスリング協会公式ホームページ及び SNS 並びに既存メディア（テレビ、新聞、雑誌、他社 web、等）を利用し、レスリングに関わる有用な情報、

競技のイメージアップを図るための情報、安全とコンプライアンスに関する情報等を積極的に発信し、レスリングコミュニティの拡大を図る。

3. ガバナンス及びコンプライアンス

現在日本レスリング協会にある各種規程の見直しや選手・指導者・役員・職員向け各講習会を実施し、体罰・暴力行為及び各種ハラスメントの根絶、アンチ・ドーピングの遵守、内部統治システムの拡充を目指す。

※1 JOCweb 各事業紹介ページより抜粋。

※2 JSCweb 事業紹介ページより抜粋。

※3 JSPOweb 事業紹介ページより抜粋。